

アフリカ・ルワンダからのメッセージ

平和って？ ルワンダ・広島・香川・そして福島 今起きていること、そして、そのつながりとは？ ルワンダの空に響いた3台のピアノ！

お話
ピアノライブ

JICA 技術協力専門家
被爆ピアノを囲む会『ひこむ』

吉田駿司 氏
好井一條 氏



吉田駿司 氏

1942年8月17日生まれ。技術士（機械部門）。工学博士。大阪大学工学部、同大学院工学研究科修士課程修了後、川崎重工業入社。ガスタービンプラント、ディーゼル機関、ディーゼル発電プラントの設計・開発などに携わる。退職後、05年3月に吉田技術士事務所を開設。中小企業技術支援、事故技術、海外への技術支援などを行う。現在 JICA のルワンダ国効率的な電力システム開発のための電力公社能力向上プロジェクトに参加し、ディーゼル発電プラント技術者の能力向上支援を担当。兵庫県生まれ。

好井一條 氏

1945年8月6日（広島）胎内4ヶ月で被爆、翌2月3日奇跡的に誕生。ひ弱・小柄ながら（温品小・安芸府中中・県立舟入高校・国立広島大）その間不思議な出逢い（吉田卓郎・坂田明・井上敬三・守口忠夫・松本英彦・世良譲・中村八大その他大勢の方）から何故かピアニストに成っていく。

62歳で被爆ピアノに出逢ったことでピアニストに成ってしまった謎が解けた。被爆ピアノの所有者で調律師の矢川光則との出逢いが人間を変え、二人コンビのコンサートは50回を超え、活動の中で福島県在住カンベンガ・マリールイズに出逢った。ついには2011年2月に二人コンビがカンベンガ・マリールイズとともにアフリカ、ルワンダ共和国を訪れ、ルワンダ共和国初となるピアノコンサートを開いた。

日時：2011年8月20日（土）13:30～15:00

場所：アイパル香川 2F 交流談話室
※資料代として500円（ルワンダコーヒー付き）

主催：アフリカ・ルワンダからのメッセージ実行委員会
共催：（財）香川県国際交流協会・halqa-はるか・被爆ピアノを囲む会ひこむ
後援：高松市、独立行政法人国際協力機構四国支部



イベント

ルワンダ写真・パネル展 8月13日（土）～8月20日（土）（アイパル香川1階アイパルフラザ）



高松市で活動する交際協力団体。ルワンダ、タイ、ラオス、メキシコを対象に生産国と消費国が援助ではなく、対等な立場での貿易をする、フェアトレードというコンセプトで、コーヒーやワインを通じた国際協力をおこなっている。